

測定、読みとり

1. 使用する、フィルム感度をセットします。
2. ファインダーをのぞき、サークルラインを被写体の測定したい部分に向け、スイッチボタンを押します。(ビューファインダーがセットされている状態でも受光部は自由に回転します。)
3. スイッチボタンを押すとシャッタ速度目盛が被写体の明るさに応じて回転します。スイッチボタンを離しますとシャッタ速度目盛が固定します。
4. そのときのシャッタ速度目盛と絞り目盛の組合せが適正露出となります。

〔注 意〕

フィルムには感光の範囲、つまり最も明るい部分から最も暗い部分までの表現ができる範囲(フィルムのラチチュード)があります。従って被写体の明るさがフィルムのラチチュードを越えた場合には、その部分はフィルム上に再現されません。一般的にモノクロフィルムではその範囲が128:1(7EV差)、カラーの場合4:1(2EV差)とされています。この様な測定を行う場合、ビューファインダーを使用すると各部を正確に測定でき便利です。先ず表現したい最明部を測定し、シャッタ速度目盛のEV値を読み、次に最暗部を測定し、EV値の差を求めて表現ができる範囲内にあることを確認し、その被写体の露出を決定します。



株式
会社

コパル

商 品 部 ●〒174 東京都板橋区志村2-16-20 03(965)1251(直通)
大阪営業所 ●〒541 大阪市東区本町2-25(本町ビジネスビル) 06(251)1621
名古屋営業所 ●〒460 名古屋市中区大須3-5-13(ハセビル) 052(262)4471
福岡営業所 ●〒812 福岡市博多区奈良屋町1-20(奈良屋ビル) 092(281)1947
札幌営業所 ●〒060 札幌市中央区南二条西1-1(安藤ビル) 011(221)8707
仙台営業所 ●〒980 仙台市一番町1-4-30(時屋ビル) 0222(27)0725
広島営業所 ●〒730 広島市中区大手町3-7-3(トミタビル) 0822(46)0481
サービスセンター ●〒101 東京都千代田区西神田2-5-7(神田中央ビル) 03(261)3004

製造元



株式
会社

セガミ

本 社 ●〒177 東京都練馬区大泉学園町558 03(922)2151
東京支店 ●〒162 東京都新宿区市ヶ谷田町3-8 03(269)7241
サービス課

ビューファインダー 説明書

model L-448用

ビューファインダーはカメラ位置、又は接近して被写体の反射光(輝度)を測定するときに使用します。受光角は10°(サークルライン)で実際に測定している部分を、目で確認することができ、正確に露出測定が行えます。

ポートレート、風景のほか、特にネオンのように発光している被写体、ウインドの中の品物、室内から屋外の風景、舞台撮影等の露出の測定に威力を発揮します。

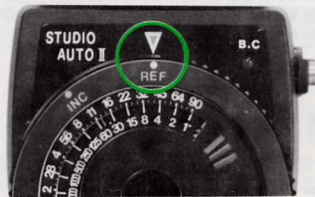
仕様

- 測定方式…反射光式
- 測定範囲…EV0～EV21 (ASA100)
- 受光角…10°(サークルライン)
- 受光部…オプチカルファインダー 倍率0.55倍
- サイズ、重量…40g、62mm×50mm×32mm

アタッチメントの取付け

1. I-R 切換リングのセット

I-R(入・反射)切換リングを回転させてI-R(入・反射) 標示マークにR(反射)標示マークを合せます。



2. 受光部の交換

光球などを反時計方向にまわしてはずし、ビューファインダー凸部と回転受光部の赤点を合せ、時計方向に回転させて締めつけます。

